

## ☆地域猫活動グループアンケート結果（平成 25 年 12 月 19 日実施）

○取り組み地域数：17 地域（平成 25 年 12 月 19 日時点）

○回 答 数：10 地域

○回 答 率：59%

○管理頭数について

- ・ 多くの地域で猫が減ったという回答が得られました。また、猫が増えたと回答された地域はありませんでした。

○管理実態について

- ・ いずれの地域も、1 日 2 回程度餌やりやトイレの掃除をされていました。また、トイレの利用については、ほぼ全ての地域が「利用している」という回答でした。

○地域猫活動に対する苦情について

- ・ 回答のあった全ての地域で、活動に対する苦情はありませんでした。

○地域猫活動をやって良かったこと、困っていること

（良かったこと）

- ・ 猫が静かになった。
- ・ 猫が増えなくなった。

（困っていること）

- ・ 世話をするメンバーが減ったため今後不安がある。
- ・ 餌代が負担になることがある。

○地域猫活動グループと地域との関係性

- ・ ほとんどの地域から「特に問題はない」「猫が増えなくなったため、理解を得られている」という回答がありました。

○その他記入欄

- ・ 良い制度なので引き続き、動物愛護センターから周知及び啓発をしてほしい。
- ・ 今後も自治会の集まり等を通じて地域猫活動の周知をしていきたい。

---

○動物愛護センターから

（市民の皆様へ）

- ・ 本センターでは、市民の方から寄せられる野良猫に関する問題に対して、地域猫活動支援事業を通して取り組んでいます。本事業を開始して約 1 年が経過しましたので、活動地域の方にアンケートをとらせていただきましたが、上記のとおり良好な結果が得られています。しかしながら、いまだ本センターには猫の糞尿や鳴き声等に関する相談や、子猫の引き取り依頼などが数多く寄せられています。野良猫の糞尿等で悩んでおられる地域の方は、ぜひ地域猫活動に取り組み、動物愛護の推進にご協力ください。

※地域猫活動支援事業についてはこちらをご覧ください↓

<http://www.city.otsu.lg.jp/kenko/kenko/pet/chiikineko/1393828290623.html>

（アンケート回答者の皆様へ）

- ・ この度はお忙しい中アンケートを回答していただきありがとうございました。いずれの地域からも良好な回答結果をいただいております。地域猫活動支援事業に一定の成果が得られたと考えられます。今後も本活動支援事業の周知等を行い、取り組み地域を増やし、動物愛護を推進していきますのでよろしくお願いいたします。

# ○アンケート個別結果

	管理頭数		管理実態								苦情	
	現在の頭数	猫の増減	餌やり				トイレの始末					設置トイレの利用
			箇所	人数	回数	時間帯	箇所	人数	回数	時間帯		
A	20	減った	4	1	2	6時 16時	1	1	1	11時	している	特になし。
B	4	減った	3		2	3~4時16時	3		1	16~17時	している	特になし。
C	7	減った	2	2	2	7時 17時	2	2	1		たまにしている	特になし。
D	15		2		2		2					特になし。
E	6	減った	1	2	2	10時 17時	4	2	2	11時 17時	している	特になし。
F	7	減った	1	3	2	7時 17時	3	2	1	7時 17時	している	特になし。
G	6	減った	3		1	16時頃	3		1	16~ 17時頃	たまにしている	特になし。
H	3	変化なし	2	2	2	10時 18時	1	1		17時	している	特になし。
I	8	変化なし	1	1	3	8時 18時	2	2	1	8時	していない	
J	5	減った										特になし。

※斜線部は、アンケート未記入の箇所です。

## ○アンケート個別結果

	良かった事	困っている事
A	さかりが無く静かになり猫の表情も穏やかになった気がする。	・餌を捨てられたりしている。 ・現在は管理している猫が20匹くらいいるので、餌の設置場所がたりない。また、餌代もやや負担である。
B	・住民の理解が徐々にようになってきている。 ・猫たちが静かになった。	・世話をするメンバーが減った。 ・近くの団地の建物が近々撤去されるため、その猫がどうなるか心配である。
C	・良いのか悪いのか猫が住みついてしまった。 ・昨秋は、猫のケンカや求愛の鳴き声などを聞かなかった。	特になし。
D	オスのケンカが減った。	特になし。
E	少しずつなれて近寄ってくる。	特になし。
F	・猫がおとなしくなった。何故か来なくなった猫もいる。 ・これ以上増える心配がなくなり、安心して野良猫をみれる。	特になし。
G	地道に活動した結果、徐々に住民の理解が得られている。	・世話をするメンバーが減った。 ・他の地域の野良猫が増えているがどうしようもない事。
H		特になし。
I	猫が比較的おとなしくなった。	
J	猫が増えなくなった。	

※斜線部は、アンケート未記入の箇所です。

## ○アンケート個別結果

	地域との関係	その他
A	協力的な地域とそうでない所に分かれ様々。	周知活動と啓発の徹底をお願いします。
B	今のところ良好である。	メンバー減少に伴い今後の活動に不安が残る。
C	野良猫が増えないという安心感もあり、理解してもらっている。	この制度もありがたいが、現在のペットショップの販売方法やブリーダーによる犬猫などの繁殖の規制をして欲しい。
D	全員には説明できていないが、話をして説明した人は喜んでいる。	今後の自治会の集まり等で制度をさらに周知していく。
E	ケガをした猫(野良猫)を保護してほしいとか、捕まえて病院に連れて行ってほしいなど連絡がある。	去勢をした子たちは、ホルモンのバランスが変化してすごく大きくなるので首輪をつけないでほしい。
F	関心のある方が増えた。	良い制度があり助かり、住みやすくなっています。
G	良好。	活動地域内についてはできる限りがんばりたいが、メンバーの高齢化など今後のことに不安が残る。
H	特に問題なし。	
I		
J		

※斜線部は、アンケート未記入の箇所です。